



紹介元 あたほ環境機構(株) 古田周

会社名	(株)シモカワ	ホームページ	http://www.kk-shimokawa.com/top.htm
KES.NO.	KES2-HI-0108	連絡先	営業主任 川島 哲 住所:〒 256-0811 神奈川県小田原市田島972-1
登録範囲	鉄工・機械組立・産業廃棄物収集運搬・ 重量物解体運搬・不動産・人材派遣		

ホームページ

世界初の軟質材料の締結方式
テープータック

■ 製造コスト削減に貢献!
-作業時間を最大1/8に短縮-

■ 優れたリサイクル性!
-リサイクルの分別・回収が簡単-

■ 熟練不要 品質安定!
-量がやっても不良ゼロ-

■ 幅広い応用!
-ボルト・スタッド・ボネ・扉金等-

■ 16種類の軟質材料への適用!
-アルミ ポリカーボ アクリル PEEK材等-

【お問い合わせ先】
0485-42-3388
お見積りにご返信下さい
担当:石井

環境宣言

基本理念
株式会社シモカワは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。

方針
株式会社シモカワは当社の業務(鉄工・機械組立・産業廃棄物収集運搬・重量物解体運搬・不動産・テープータック製造販売)にかかわる全ての活動、製品及びサービスの環境影響を低減するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
2. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を遵守します。
3. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - (1) ペットボトルキャップ回収活動
 - (2) 電力使用量の削減
 - (3) 顧客からのクレーム削減
 - (4) エコ製品購入の推進
 - (5) 工場周辺の清掃等啓発活動
4. 一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに社外へも公表します。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し環境環境マネジメントシステムを推進します。

制定日 2006年 9月 1日
改定日 2012年 9月 1日

株式会社 シモカワ
代表取締役 社長 下川 剛

かながわスタンダードって何?

テープータックって何?

表彰状

株式会社シモカワ
代表取締役 下川 剛 殿

頭書の部品はわが国産業・社会にイノベーションを起す優れたものであると認めます。

よって2020年(超)モノづくり部品大賞 機械部品賞を贈りこれを表彰いたします。

平成二十二年十月十六日

モノづくり推進会議
日刊工業新聞社

「かながわスタンダード」認定証

株式会社シモカワ 様

認定事業計画名
軟質素材固定用のねじ補助部品

平成23年度「かながわスタンダード」事業計画として認定いたします。

認定期間 平成24年2月1日～28年3月31日

平成24年2月1日
かながわ標準 部長 石井 哲



新発見

- 軟質部材への画期的な締結方式 -

TAPER TACK

新種螺子

技術の虫 発見

技術の虫、発見。

発見① 埋まる。
ツツドリ加工済み
(既製品) kakutei-out
(学名) テーパータックナット

発見② 握る。
金メッキ加工済み
(縦長指先) sagu-difler
(学名) テーパータック指先
超硬炭素繊維製ドリル

発見③ 入り込む。
ツツドリ加工済み
(両面指先) yamada-bokk
(学名) テーパータックドリル

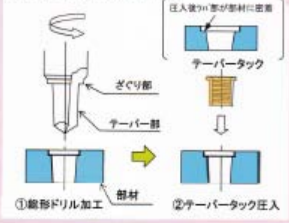
TAPER TACK



作業手順

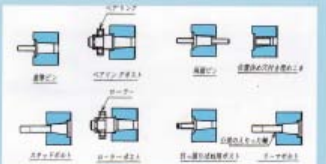
専用の総形ドリルを用いて、穴あけ、テーパー部、ざり部、までを行いテーパー穴を形成後、テーパータックナットを圧入する。

【マシニングセンターによる作業例】



応用例

テーパータックは本体の形状を、ねじ部から軸などに変更することが出来るため、ナットの他に基準ピン、スタットボルト、パネ用ポスト、ベアリングポスト等に幅広く応用することができますので、ご相談下さい。

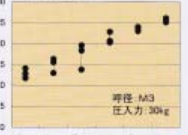


製品仕様

■標準寸法

規格	標準	φA	φB	C	D	型番
M2	3	5.5	4.5	2.8	0.8	TC2025
	5	5.5	4.5	4.4	0.8	TC2048
M4	5	7	6	4.4	0.8	TC4048
	8	7	6	7.4	0.8	TC4078
M5	8	9	7.5	7.4	0.8	TC5078
	10	9	7.5	9.4	0.8	TC5098

■材質別抜き力



※新素材及び標準寸法以外使用時は別途ご相談させていただきます。
※当部品を使用する際は、ねじサイズ別に専用ドリル(総形ドリル)が必要になります。

テーパータックとは・・・



- テーパータック方式とは、ねじの補強を目的とした従来のコイル状のねじに代わる新しい締結方式です。
- テーパータック (円盤型ナット) を同じ形状のテーパー穴に圧入することにより周囲の部材の弾性力で強固に保持され、摩擦力で回転することを防止します。材質は、アルミ、SUS、真鍮等種々の製作が可能。



特長



- 穴加工の機械化 (マシニングセンター・ボール盤) ・自動化。
- 高精度で安全な短時間組み付け。
[ヘリサート挿入作業時間に比べ約1/8 (M3比較)]
- 作業の安全性 (不良の激減) の向上。
- 樹脂・アルミなどの軟部材にも使用可能。
- 微細ねじへの対応が可能。
- スタットボルトや薄板への適用が可能。
- 簡単に分解でき分別廃棄・再利用が容易。
- 作業時にゴミを発生させない。

使用例

テーパータック挿入例

